

「りのいずむ」とは…

リノ・ハピア（リノベーションを通じてハッピーに！という思いのこもった社名）と
イズム（流儀）から作った造語。リノ・ハピアらしさを詰め込んだ社外報です。

建物を守る最優先の補修ポイント

建物は雨風や紫外線で、見えないうちに劣化が進みます。全体の補修は費用が心配で先延ばしにしがちですが、放置すると修理費が高額になることも。そんな時は「1カ所ずつ定期的に補修する」方法がおすすめです。

では一つだけ補修するなら？

特別な問題がないのであれば、「屋上・屋根の防水工事」を推奨します。建物の最上部に位置し、雨・風・雪・紫外線の影響を最も強く受け建物を守ってくれています。

屋上の防水が切れてしまうと、そこから雨水が建物内部に入り「壁や天井の腐食」「カビの発生」「内部木材の腐朽」「電気設備のショート」などの被害が発生してしまい、建物全体に大きな被害が発生してしまいます。

加えて他の補修に比べ、1回の防水工事で10～20年近く建物を守ることができるため、最も効果的でコスパのいい補修工事になります。

他にも屋根の断熱性能を高めることで、室温の上昇を抑え、冷房効率を向上させることもできます。

例外的に他の工事を優先する場合は？

次のような症状がすでに出ている場合、屋上よりもその場所の補修を最優先にしてください。

- ・外壁のひび割れで雨水が入りそう → 外壁の補修
- ・窓やサッシからの雨漏り → シーリングの補修
- ・シロアリ被害 → 床下・柱の防蟻
- ・バルコニーからの浸水 → バルコニー防水

建物の劣化を急速に進行させる最大の原因は、防水層の劣化による建物内部への水の侵入です。特に目立った症状がまだない場合、建物を1カ所だけ補修するなら、屋上防水工事がおおすすめです。雨漏りを防ぎ、建物の骨組みを守り、後の補修費を大幅に減らすために効率的な選択です。



補修工事は費用がかかり先延ばしにしがちですが、建物の健康寿命を延ばし建物の価値を守るために、定期的な補修工事をご検討ください。（神奈川支店）

定期的な建物調査診断

定期的な建物調査診断とは、建物の構造体・外壁・設備などに不具合がないか、専門家が定期的にチェックする作業です。見た目では分からない劣化の兆候や初期トラブルを早期に発見することで、建物の安全性・資産価値・維持コストに大きな違いが生まれます。

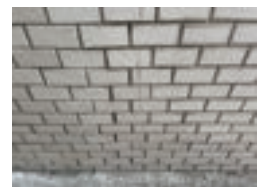
メリット

- ・トラブルの予防
漏水、外壁剥落、設備故障などを未然に防ぎます。
- ・修繕コストの最適化
早期対応により、大規模修繕の頻度や金額を抑えられます。
- ・資産価値の維持・向上
将来の売却や賃貸時にも「適切に管理されている建物」として評価されます。
- ・安心・安全の提供
社会に対して安心できる空間を提供できます。

建物調査の主な分類と方法

① 目視調査（外観調査）

- ・外壁のひび割れ、浮き、剥落
- ・鉄部のサビ、腐食
- ・シーリング材の劣化



② 打診調査

外壁タイルやモルタル部分に「打診棒」や「ハンマー」で軽く叩いて音の違いで浮きを確認する方法。

- ・コンクリート外壁や
タイル仕上の劣化（浮き）確認



建物を長く快適に使うためには“予防”が一番の近道です。当社はおお客様の大切な資産を守るパートナーとしてサポートいたします。（営業部）

実録！社内検査

今回は、大田区の現場へ検査に伺いました。

こちらの現場では、足場組立作業中で、足場板の端に巾木(「つまずき防止」「物の落下防止」用の立ち上がり板)を取り付ける工程が進められており、その際に「巾木用ジグ(治具)」という専用部材を使用して固定をしていました。

通常、巾木の固定には番線(鉄線の一種)が使われることが多いのですが、番線での固定は作業に手間がかかるほか、サビやゴミの発生といった課題もあります。

今回使用されていた巾木用ジグは、工具を使わずに

簡単に固定ができるため、短時間での施工が可能で、現場にゴミも出さず、非常に効率的かつクリーンな方法だと感じました。

これからも、安全第一を徹底しながら、現場ごとの工夫や改善点などを共有し、より良い施工に努めてまいります！
(安全品質環境パトロールチーム)

巾木をまっすぐ・均一な
高さで取り付けるための
ガイド工具です！



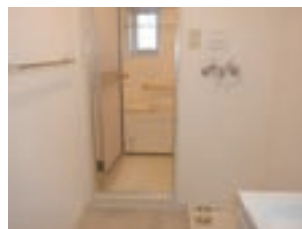
バリアフリーと安全な暮らし

高齢者が安心して生活を送るためには、住まいのバリアフリー化が欠かせません。

段差の解消、スロープの設置、手すりやエレベーターの導入などは、代表的な対策として広く知られています。

住まいで求められる安全対策

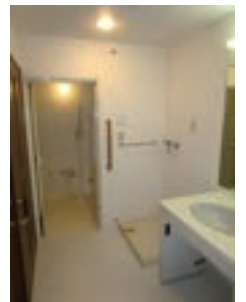
特に重要なのは「手すり」の設置です。廊下や階段、玄関に手すりを備えることで、ふらつきや転倒を防ぎ、安定した歩行をサポートできます。また、浴室は転倒事故が多く、見落とされがちな場所です。出入口や洗い場の段差をなくし、床を滑りにくい素材にすることで、事故のリスクを大幅に減らせます。



バリアフリーがもたらす効果

バリアフリー化は身体の安全を守るだけでなく、精神面にも良い影響を与えます。安心できる住環境はストレスを軽減し、気持ちを前向きにしてくれます。

暮らしやすい環境を整えることで、誰もが安心して長く住み続けられる住まいへとつながります。



今後は集合住宅や公共施設でもバリアフリー化を一層進めることが、高齢者や障がいのある方々が健康で豊かな生活を送るために欠かせない課題となっています。
(千葉支店)

建物を元気に、人を笑顔にする

リノ・ハピア株式会社

お問い合わせ先

リノ・ハピア 検索

本社
〒145-0062 東京都大田区北千束 3-1-3(渡辺ビル)
TEL: 03-3748-4021 FAX: 03-3748-4022

☎: 0120-270451
URL: <http://www.reno-happia.co.jp/>
MAIL: info@reno-happia.co.jp

城東支店 TEL: 03-3625-7861
〒130-0012 東京都墨田区太平 1-2-11 朝日ビル 2F

多摩支店 TEL: 0423-60-1333
〒183-0027 東京都府中市本町 2-7-26

神奈川支店 TEL: 045-620-3831
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕 3-4-20

埼玉支店 TEL: 048-242-5404
〒335-0004 埼玉県蕨市中央 3-7-1 ジェイホームビル 4F

千葉支店 TEL: 043-275-4373
〒262-0023 千葉市花見川区検見川町 5-273(清建ビル 3F)

城北支店 TEL: 03-3852-3818
〒120-0013 東京都足立区弘道 1-31-10

工事業

- ◆仮設工事
- ◆下地補修工事
- ◆外壁剥離・剥落防止工事
- ◆塗装工事
- ◆防水工事
- ◆耐震補強工事
- ◆ドア・サッシ交換工事
- ◆外断熱工事

編集後記

今回の記事は、当社社員のひとりが自身の家族の体験をもとにまとめたものです。実際の暮らしの中で「手すりがあればもっと安心できた」という気づきから、バリアフリーの大切さを改めて考えるきっかけとなりました。私たちも社員一同、皆さまの住まいがより快適で安全になるよう、今後も情報を発信してまいります。

<読者アンケート>

ご回答いただいた方
全員にもれなく500円分の
クオカードをプレゼント！
※初回のみ

